

## 地球連合樹立宣言

我々は多くの間違った争い、戦争を繰り返してきた。  
平和の中にも争いやねたみ、恨みが蠢いている。

未だに人は一つになることができず、他者との違い、性・人種・職業・学業・出身地・国など些細な違いから、人々に対立、多くの混乱を呼び、そして、平和の大切さを忘れ、役割を果たさず、地域、地球、時代全てに大きな混乱と混迷、破壊を与え、苦しめている。

また、非営利組織、非政府組織や環境団体、平和団体、市民団体などにも自分たちの利益や市場原理に流されたり、他の組織や他者などと利害関係が生まれ、対立したり、法的・社会的を問わず争いを発生させる行動が目立ち、また自分と意見や考え・活動が違う者との交流を進めず無視、交流を築かず助け合う方法・仕組みを構築しないなど、人づきあいの形成について問題がある組織や活動が存在している。

地球共通の課題を克服し、地球全体の平和、幸福を保全するためには、NPO、NGO、企業、行政など全ての業界に属さず、そして全ての利害関係を乗り越えた完全な中立の立場に立つ存在が求められていることは間違いない。

だから、私はどの業界、組織に属さないことで完全な中立を可能にし、他者との対立、争いや対立、立場の違いからの争い、敵対、そして自由を奪う存在、利害など、全ての利害を超越した存在、地球の中立、  
「**地球中立**」の立場に立ち、全てを司る立場に立ち、

これまで人々が乗り越えられず、捨てられなかった、人々に存在するNPO、NGO、国、行政、企業など全ての業界や人にある性・人種・職業・学業など些細な違いからの争いや利害関係などの全てを取り除き、全ての人々、地球上の全てが役割を果たし幸せになれる時代を創り、保全していきたい。

約束しよう。  
地球中立の立場で、全てを司り、闘うことを。

地球中立と全てを司る立場で自由と平和、そして誰もが幸福になれるように時代を創り、時代を保全していくことを。

地球連合を通じて、些細な違いからの争いや対立、利害関係などを取り除き、交流し、これまで得られなかった新しい幸せが訪れるであろう。

地球連合が全ての新しい幸せと平和、時代の保全を行うことになるだろう。

私は今ここに、地球連合の樹立を宣言する。

平成 20 年 1 月 12 日  
地球連合樹立者

**塩田賢寿**